



素早いホース延長に日ごろの訓練の成果を実感しました

5  
16回 さあ訓練 市民の笑顔を見たいから

山林火災訓練が滝頭仁崎観光道路において実施されました。訓練には、田原市消防本部と田原市消防団の中の6分団合わせて約340名、消防車両16台が終結し、水利の滝頭下池から車両13台を中継してホースを延長(約900m)、衣笠山中腹で放水を行いました。早朝から参加した消防団員たちは、悪天候にも動じず実戦さながらに力いっぱい山道を駆け上がり、一生懸命訓練に取り組む姿に頼もしさを感じました。



市民参加のまちづくりにむけて意見交換が始まりました

5  
18回 まちづくりに生かそう 田原の個性

まちづくり市民懇談会の第1回目の会議が、市役所で開催されました。まちづくり市民懇談会は、現在田原市が策定を進めている『田原市総合計画』に市民の声を反映させるための組織で、推薦や公募により各分野から46名の方が委員として参加しています。会議は、白井孝市田原市長が新しいまちづくりへの協力を呼びかけてスタート。今後は、コミュニティ・福祉・経済・都市環境・教育文化の各部会に分かれ、会議を重ねる予定です



今年3月、飼育したゲンジボタルの幼虫を放流した伊藤さん

5  
19回 今年も舞い降りた 清流の守り神

田原町を流れる清谷川・庄司川のゲンジボタルが最盛期を迎え、人々の目を楽しませました。多い日には一帯で数百匹のホタルが乱舞し、幻想的な雰囲気を醸し出していました。これほどのゲンジボタルが見られるようになったのは、市文化財保護審議会委員の伊藤三也さんが、平成元年からゲンジボタルの人工飼育いとさんやに取り組み始めてから。それが、河川の浄化や地元住民の協力などにより、だんだんと自然に定着してきたものです。



田原市の友好都市・長野県上伊那郡宮田村の物産展

5  
2回 楽しみイロイロ サンテパルク

ゴールデンウィークにさまざまなイベントを開催したサンテパルク田原は、4月29日(祝)～5月5日(祝)の期間に約3万人の入場者を記録しました。期間中の5月2日(日)には毎年恒例の農業祭が催され、新鮮な農畜産物や園芸品など、バラエティに富んだ地元産のお買い得品がずらりと並び、売り切れ続出の大盛況となりました。この日は、ほかにも餅投げなどが催され、家族連れを中心に大にぎわいの一日でした。